

一般質問(要旨)

市政について問う

☆…一括方式
★…一問一答方式

- 1 伊藤 大輔 (市民フォーラム) ☆
 - ① 立川市における危機管理体制と法令遵守
- 2 安東 太郎 (たちかわ自民党・安進会) ☆
 - ① C-Veer22 オスプレイの横田飛行場配備について
 - ② 立川駅南口・柴崎町のこれからについて
 - ③ 耐震診断結果等の公表について
- 3 江口 元気 (たちかわ自民党・安進会) ★
 - ① 口腔ケア事業について
 - ② ペットについて
 - ③ 障害者スポーツについて
 - ④ 起債について
- 4 若木 早苗 (日本共産党) ★
 - ① 米軍横田基地について
 - ② 清掃行政について
 - ③ 砂川地域の環境とまちづくりについて
- 5 永元 須摩子 (日本共産党) ★
 - ① 子どもたちの健やかな成長のために
 - ② 高齢者が安心して過ごせる環境について
 - ③ 新たな立川市防災計画について
- 6 大沢 純一 (公明党) ★
 - ① 武蔵砂川駅周辺のまちづくりについて
 - ② 買い物支援について
- 7 木原 宏 (たちかわ自民党・安進会) ★
 - ① 砂川地区のまちづくりについて
- 8 山本 みちよ (公明党) ★
 - ① 市民の健康を守るために
 - ② 動物との共生について
 - ③ 若葉町のまちづくりについて
- 9 稲橋 ゆみ子 (立川・生活者ネットワーク) ★
 - ① 発達の凸凹(デコボコ)を応援するため
 - ② 高齢化による「支え合いの市民自治」へのバックアップ体制について
 - ③ 「遊ぶ・学ぶ・つながる・体験できる」次世代へつなげる公園について
- 10 門倉 正子 (公明党) ☆
 - ① 子育て支援の充実について
 - ② 西砂町のまちづくりについて
- 11 福島 正美 (公明党) ★
 - ① 高齢者おまつり給付助成事業の見直しについて
 - ② 南口の将来のまちづくりプランについて
- 12 瀬 順弘 (公明党) ★
 - ① 庁内業務の効率化について
 - ② 市役所の環境改善について
 - ③ 学校施設の水道料金について
 - ④ 庭球場の公平な利用について
- 13 高口 靖彦 (公明党) ★
 - ① 高齢者・障がいのある方等に優しい施策を
 - ② 玉川上水駅の自転車駐輪場について
 - ③ 減災・防災について
 - ④ ごみ袋について
- 14 中町 聡 (日本共産党) ★
 - ① 公園管理について
 - ② 小学校給食の単独調理場の存続について
 - ③ 羽衣町と錦町周辺のまちづくりについて
- 15 上條 彰一 (日本共産党) ★
 - ① 中学校完全給食の1日も早い実施について
 - ② 暮らしを守る市政運営への転換について
- 16 谷山 きょう子 (一般会計補正予算事業を当初予算で見える化しよう)
 - ① 一般会計補正予算事業を当初予算で見える化しよう
 - ② みんなにとって住みやすいまちをつくる政策との共存を
- 17 中山 ひと美 (たちかわ自民党・安進会) ☆
 - ① 賑わいのあるまちづくりを!

- 18 大沢 豊 (緑たちかわ) ★
 - ① 困窮者の住まいと生活の安心について
 - ② LGBTの方々への施策について
 - ③ 市の職員体制について
- 19 松本 まき (市民フォーラム) ☆
 - ① 多様性を認める社会、LGBTについて
 - ② 公共施設再編個別計画について
 - ③ 教員の採用や部活動外部指導員について
- 20 松本 あきひろ (たちかわ自民党・安進会) ☆
 - ① オリジナルピック・パラピックについて
 - ② 第4次長期総合計画・後期基本計画について
 - ③ 富士見町周辺まちづくりについて
- 21 佐藤 寿宏 (たちかわ自民党・安進会) ☆
 - ① 基金について
 - ② 交通対策について

一小150周年事業、伝統にふさわしいものを 伝統を継承し、未来へつなげる取り組みにしたい

安東 太郎 (たちかわ自民党・安進会)

問 今年、明治33年3月に創立された第一小学校も、2年後に創立150周年を迎えます。創立150周年事業の準備として、地域代表者を含めた実行委員会を立ち上げるとのことですが、進捗状況を伺います。伝統を継承し、そしてまた新たに始まったと言える特色ある取り組みや、学校の壁面に150周年を迎えますといった垂れ幕を掲出するなど、150年の重みを感じられる予算措置、事業展開となるのでしょうか。

答 第一小学校の創立150周年を祝うために、PTAや地元有志の方々や学校と連携し、年内の実行委員会設立に向け準備を進めています。立川市立学校創立記念式典等補助金交付要綱の規定に基づき、補助金が支給されます。周年事業は、実行委員会が中心となって進めていきますが、伝統をしっかりと継承し未来へつなげる、また、子どもたちが主体的に参加し、しっかりと記憶に残る周年事業となるよう支援していきます。

問題発生時の管理体制と職員の意識は さらなる意識の徹底を図る


伊藤 大輔 (市民フォーラム)

問 立川市並びに学校における危機管理体制、コンプライアンス遵守の徹底と職員の意識について伺います。職員向けアンケートでは、問題発生時、当日中に所属長へ報告する義務があることを知らない職員が約8%いました。また、問題を発見しても、報告しても無駄だから報告をしないと、いう回答も数件ありました。一方で、業務量が多く、ミスを防ぐ余裕がないとの回答もありました。市として、今後どう取り組んでいくのでしょうか。

答 問題が発生した場合、速やかに上司に報告、連絡、相談するよう、市職員及び教員の全員に周知を重ねていますが、一人の職員の認識不足により、市全体の信用を損ねることがないように、さらなる意識の徹底を図ります。業務手順の見える化などにより、ミスの発生を未然に防ぐとともに、風通しのよい職場づくりやマネジメント力の向上、危機管理に関する研修などを通じて、速やかな情報共有の意識を周知・啓発していきます。

立川市議会では、次のような節電対策を実施しています。皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

- クールビズの実施 (5月1日から10月31日まで 室温の設定28℃ ほか)
- 議場等の照明の約50%消灯など



「声の議会報」をご利用ください

市議会では、目の不自由な方のためにカセットテープ版「声の議会報」を作成し、希望者に郵送しています。またCD(デジター規格)版も作成しており、利用者に好評です。ご希望の方、また周りに希望する方がいらっしゃいましたら、議会事務局までご連絡ください。

